

第6日目

涙する人とともにある主

1月3日 午後7時

神愛教会
(下町グループ)



聖公会AIDSプロジェクト

パスカルキャンドルを中心に立て、そのまわりに、奉げられたロウソクを立てる用意をする。座席は、ロウソクを中心に円形に設置する。各座席に、ロウソクを一本ずつ準備する。

会衆は座席に着席

司式者はパスカルキャンドルに点火する

司式者は、会衆と同様に着席する。

司式者は立つ。

招 き

司式者 新しい千年期を向かえたこのとき、
私たちは、ここに集い、

悲しんでいる人と一緒に悲しみ、
苦しんでいる人と一緒に苦しみ、
喜んでいる人と一緒に喜んでくださる主イエスに
私たちの悲しみ苦しみを献げ、

主イエスの「ご隣在」によって強められ、
新しい日々を主イエスと共に歩く決意を新たにしようとして
います。

聖霊の働きをしめす炎を、
一人ひとりの心に分かちいたさき、
熱く燃やし
悲しみ苦しみの経験を神様の霊に委ねましょう。

会衆 **私たちは、心の想いを主に委ねます。**

司式者はパスカルキャンドルから炎を採り会衆一人ひとりに点火する。そのとき、一人一人次のように交唱する

司式者 聖霊の賜物

会衆 **主は共に**

第一の巡り

詩編 第22編1～10節

- 1 わたしの神、わたしの神、どうしてわたしを見捨てられるのですか
どうして遠く離れて助けようとはせず、わたしの叫びを聞こう
とされないのですか
- 2 神よ、昼、わたしが叫んでもあなたはこたえられず 夜、叫んでも
心は安らくことはない

- 3 あなたは聖なる方　イスラエルの賛美を住まいとされる
- 4 わたしたちの先祖はあなたを信じ　あなたは彼らを救われた
- 5 彼らは助けを求めて聞き入れられ　信じて恥を受けることは
なかった
- 6 わたしは虫けらではない　人にそしられ、民に侮られる
- 7 わたしを見る者はみな笑い　わたしをあざけて言う
- 8 「彼は主を頼みとした。神が救いに来ればよい　神が彼に心を
掛けていたのなら、救い出せばよい」
- 9 あなたは母の胎からわたしを取り出し　その乳房でわたしを
育てられた
- 10 この世に生を受けたときからわたしはあなたのもの　母の胎に
いたときから、あなたはわたしの神

聖書　マタイによる福音書　第5章1～12節

¹イエスはこの群衆を見て、山に登られた。腰を下ろされると、弟子たちが近くに寄って来た。²そこで、イエスは口を開き、教えられた。

³「心の貧しい人々は、幸いである、
天の国はその人たちのものである。

⁴悲しむ人々は、幸いである、
その人たちは慰められる。

⁵柔和な人々は、幸いである、

その人たちは地を受け継ぐ。

⁶義に飢え渴く人々は、幸いである、

その人たちは満たされる。

⁷憐れみ深い人々は、幸いである、

その人たちは憐れみを受ける。

⁸心の清い人々は、幸いである、

その人たちは神を見る。

⁹平和を実現する人々は、幸いである、

その人たちは神の子と呼ばれる。

¹⁰義のために迫害される人々は、幸いである、

天の国はその人たちのものである。

¹¹わたしのためにののしられ、迫害され、身に覚えのないことであらゆる悪口を浴びせられるとき、あなたがたは幸いである。¹²喜びなさい。

大いに喜びなさい。天には大きな報いがある。あなたがたより前の預言者たちも、同じように迫害されたのである。」

沈黙

祈り

司式者 祈りましょう

司式者 不当な苦しみ、差別と偏見の中であって小さくされている兄

弟姉妹と

会衆 神よ、常に共にいらしてください。

司式者 病と共に今も命を燃やしている兄弟姉妹、またその人々を
困む兄弟姉妹と

会衆 神よ、常に共にいらしてください。

司式者 あなたから与えられたかけがいのない宝を失い嘆き悲しむ
兄弟姉妹と

会衆 神よ、常に共にいらしてください。

司式者 苦しみを主に献げましょう

奉 献

苦しみの祈りをささげる者は、一人ずつろうソクを持って中央に進
み、黙禱の後燭台にろうソクをささげる

「いつくしみと愛の」をくり返し献げる

F C Dm B♭ D G C

い つ く し み と あ い の
U - bi ca - ri - tas et a - - - mor,

F C Dm Gm C 3 F

あ る と こ ろ か み と も に
u - bi ca - ri - tas De - us i - bi est.

第二の巡り

詩編 第22編11～21節

- 11 わたしから遠く離れないでください 悩みはわたしに迫り、助けに来る者もない
- 12 雄牛の群れがわたしを囲み バシヤンの猛牛がわたしに迫る
- 13 たけり狂うしのように 歯をむき出してわたしに襲いかかる
- 14 わたしはこぼれた水、骨は皆はずされ 心は蠟のように溶けた
- 15 あごは土器のかけらのように乾き、舌は上あごにつく わたしは死の塵の上に伏す
- 16 犬がわたしを取り囲み、悪を行う者の群れが迫り わたしの手足を縛った
- 17 わたしはさらし者にされ 彼らはわたしを見つめる
- 18 彼らはわたしの衣を分け合い 着物をくじ引きにした
- 19 主よ、遠く離れないでください わたしの力よ、急いでわたしを助けてください
- 20 わたしの魂を剣から 命を敵の手から救ってください
- 21 ししのきは、野牛の角から わたしを助け出してください

聖書 マルコによる福音書 第6章30～44節

³⁰さて、使徒たちはイエスのところに集まって来て、自分たちが行ったことや教えたことを残らず報告した。³¹イエスは、「さあ、あなたがただけで人里離れた所へ行って、しばらく休むがよい」と言われた。出入りする人が多くて、食事をする暇もなかったからである。³²そこで、一同は舟に乗って、自分たちだけで人里離れた所へ行った。³³ところが、多くの人々は彼らが出かけて行くのを見て、それと気づき、すべての町からそこへ一斉に駆けつけ、彼らより先に着いた。³⁴イエスは舟から上がり、大勢の群衆を見て、飼い主のいない羊のような有様を深く憐れみ、いろいろと教え始められた。³⁵そのうち、時もたいぶたったので、弟子たちがイエスのそばに来て言った。「ここは人里離れた所で、時間もたいぶたちました。³⁶人々を解散させてください。そうすれば、自分で周りの里や村へ、何か食べる物を買いいに行くでしょう。」³⁷これに対してイエスは、「あなたがたが彼らに食べ物を与えなさい」とお答えになった。弟子たちは、「わたしたちが二百デナリオンものパンを買って来て、みんなに食べさせるのですか」と言った。³⁸イエスは言われた。「パンは幾つあるのか。見て来なさい。」弟子たちは確かめて来て、言った。「五つあります。それに魚が二匹です。」³⁹そこで、イエスは弟子たちに、皆を組に分けて、青草の上に座らせるようにお命じになった。⁴⁰人々は、百人、五十人ずつまとまって腰を下ろした。⁴¹イエス

は五つのパンと二匹の魚を取り、天を仰いで賛美の祈りを唱え、パンを裂いて、弟子たちに渡しては配らせ、二匹の魚も皆に分配された。⁴²すべての人が食べて満腹した。⁴³そして、パンの屑と魚の残りを集めると、十二の籠にいっぱいになった。⁴⁴パンを食べた人は男が五千人であった。

沈 黙

祈 り

司式者 祈りましょう

司式者 わたしたちは、苦しむ兄弟姉妹から目をそらし、自分の心を満たす日々を過ごしています。

会衆 **神よ、あなたの正義を実現してください。**

司式者 わたしたちは、あなたから与えられた人間同志の本来の交わりを損なっています。

会衆 **神よ、あなたの正義を実現してください。**

司式者 わたしたちは、あなたのみ旨の実現のために、自らを奉げることなく日々を過ごしています。

会衆 **神よ、あなたの正義を実現してください。**

司式者 わたしたちの懺悔の祈りを、主にお献げしましょう。

奉 献

懺悔の祈りをささげる者は、一人ずつろうソクを持って中央に進み、
黙禱の後燭台にろうソクをささげる

「いつくしみと愛の」をくり返し献げる

F C Dm B \flat D G C

い つ く し み と あ い の
U - bi ca - ri - tas et a - - - mor,

F C Dm Gm C 3 F

あ る と こ ろ か み と も に
u - bi ca - ri - tas De - us i - bi est.

第三の巡り

詩編 第22編22～31節

22 わたしはあなたの名を兄弟に告げ その集いの中であなたを
たたえる

23 主を畏れる者は神をたたえ、ヤコブの子孫はみな主をほめよ
イスラエルの子孫はみは神を恐れよ

- 24 神は悩む人の苦しみを軽んぜず、いとわれず 顔を背けることなく、その叫びを聞き入れられた
- 25 神の恵みによって、民の集いで賛美を献げ 神を畏れる人びとの前で、わたしは誓いを果たす
- 26 貧しい人は糧に恵まれ、神を求める人は主をたたえる いつまでもあなたがたの心は生きるように
- 27 遠く地の果てまで、すべての者が主に立ち帰り 諸国の民は神の前にひざをかがめる
- 28 わたしたちの国は主のもの 神は諸国を治められる
- 29 地の中に眠っている者もみな主をあがめ 塵に帰る者も皆み前にひれ伏す
- 30 わたしは神のために生き、子孫は神に仕える 彼らは主のことを次の世代に語り継ぎ
- 31 後から生まれてくる民に 神のみ業、その救いを告げ知らせる

聖書 ヨハネによる福音書 第20章11～18節

¹¹マリアは墓の外に立って泣いていた。泣きながら身をかがめて墓の中を見ると、¹²イエスの遺体の置いてあった所に、白い衣を着た二人の天使が見えた。一人は頭の方に、もう一人は足の方に座っていた。
¹³天使たちが、「婦人よ、なぜ泣いているのか」と言うと、マリアは言っ

た。「わたしの主が取り去られました。どこに置かれているのか、わたしには分かりません。」¹⁴こう言いながら後ろを振り向くと、イエスの立っておられるのが見えた。しかし、それがイエスだとは分からなかった。¹⁵イエスは言われた。「婦人よなぜ泣いているのか。だれを捜しているのか。」マリアは、園丁だと思って言った。「あなたがあの方を運び去ったのでしたら、どこに置いたのか教えてください。わたしが、あの方を引き取ります。」¹⁶イエスが、「マリア」と言われると、彼女は振り向いて、ヘブライ語で、「ラボニ」と言った。「先生」という意味である。¹⁷イエスは言われた。「わたしにすがりつくのはよしなさい。まだ父のもとへ上っていないのだから。わたしの兄弟たちのところへ行って、こう言いなさい。『わたしの父であり、あなたがたの父である方、また、わたしの神であり、あなたがたの神である方のところへわたしは上る』と。」¹⁸マグダラのマリアは弟子たちのところへ行って、「わたしは主を見ました」と告げ、また、主から言われたことを伝えた。

沈黙

祈り

司式者 祈りましょう

司式者 あなたは、相応しくないわたしたちを愛し、招かれ、共同体を復活させるヴィジョンを与えてくださいます。

会衆 神よ、感謝します。

司式者 あなたは、弱い者にも、悪しき者にも、醜い者にも、復活の希望を与えてくださいます。

会衆 神よ、感謝します。

司式者 あなたは、苦しみの中にある者、悲しみの中にある者、死の淵にある者、そして死せる者に、復活の約束を示してください。

会衆 神よ、感謝します。

司式者 わたたちの感謝の祈りを、神に捧げましょう。

奉 献

感謝の祈りをささげる者は、一人ずつろうそくを持って中央に進み、
黙祷の後燭台にろうそくをささげる

「いつくしみと愛の」をくり返し献げる

F C Dm B \flat D G C

い つ く し み と あ い の
U - bi ca - ri - tas et a - - - mor,

F C Dm Gm C F

あ る と こ ろ か み と も に
u - bi ca - ri - tas De - us i - bi est.

主の祈り

ロウソクを持っている者は、一人ずつロウソクを持って中央に進み、

黙禱の後燭台にロウソクをささげる

(聖公会 ローマカトリック共通訳)

天におられるわたしたちの父よ、

み名が聖とされますように。

み国が来ますように。

みこころが天に行われるとおり地にも行われますように。

わたしたちの日ごとの糧を今日もお与えください。

わたしたちの罪をおゆるしてください。わたしたちも人をゆるします。

わたしたちを誘惑におちいらせず、悪からお救いください。

国と力と栄光は、永遠にあなたのものです。 アーメン

特禱 復活日

すべての命と力の源である神よ、あなたはみ子の力ある復活により、罪と死の古い支配の力に打ち勝ち、み子にあって万物を新しくしてくださいました。どうか、わたしたちが罪に死に、イエス・キリストにあってあなたに生き、栄光のうちにみ子とともに支配することができるようにし

てください。父と聖霊とともに、賛美と誉れ、栄光と力が、今もまた永遠にみ子にあましますように。 **アーメン**

派 遣

一同、立って次の唱和を用いる。

執事または司祭 **ハレルヤ、主とともに行きましょう**

会衆 **ハレルヤ 主のみ名によって アーメン**